

(参考)

看護教員養成支援事業(通信制教育)学習サポートシステム概要書

目次

① システム概要 ----- P1

1) システム稼動サーバー概要

2) 構築プログラム概要

3) データベース概要

② コンテンツの機能概要

1) e ラーニングコンテンツの画面上部のボタン仕様 ----- P2 ~ P5

2) e ラーニングコンテンツの仕様イメージ----- P6 ~ P9

① システム概要

看護教員養成支援事業(通信制教育)において制作されたコンテンツを配信するに要するサーバーシステムの概要を記する。

1) システム稼動サーバー概要

・サーバースペック

DB Server

OS : Windows Server 2003R2 以上

Network : 専用 100Mbps

Web Server

OS : Windows Server 2003R2 以上

Network : 専用 100Mbps

Streaming Server

OS : Windows Server 2008R2 以上

Network : 専用 1Gbps

2) 構築プログラム概要

WebServer : Internet Information Server 6.0 (Windows)

Interface : aspx(utf-8) + CSS + JavaScript (Ajax=非同期通信用) + Adobe Flash

3) データベース概要

DBServer : MS-SQL2005

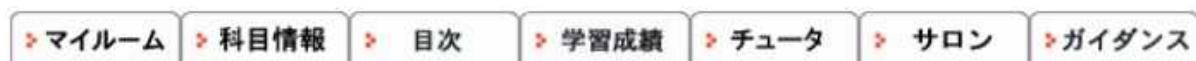
文字コード : utf8

② コンテンツの機能概要

看護教員養成支援事業(通信制教育)における e ラーニングコンテンツの仕様を下記に記する。

1) コンテンツの画面構成

●e ラーニングコンテンツ画面上部のボタンの仕様



【メニュー ボタンの機能】

名 称	機 能
マイルーム	学習ポータル画面に遷移するボタンです。
コース情報	科目の概要や標準学習時間、著作権や参考文献（URL）など、科目に関する情報をまとめたページへ遷移するボタンです。※「コース」とは「科目」のことを意味します。
目次	科目の目次ページへ遷移するボタンです。こちらから学習したいコンテンツを選ぶことができます。
学習成績	確認テスト・科目認定テストの点数とその解答日が表示されるページへ遷移するボタンです。
チュータ	チュータとの質問回答ページへ変遷するボタンです。
サロン	同じ科目の受講者及びチュータ共通の「掲示板」へ遷移するボタンです。
ガイダンス	受講に関する操作やコンテンツの構成、手続きなどを説明するページへ遷移するボタンです。

●コース情報

厚生労働省

コース概要 平均所要時間: 0時間
教育方法に関する基礎知識を学ぶ。
検査について行うための基礎的な知識を習得する。
検査を構成し、実施し、その実践を借りてそこでの理屈が理解を得る。

学習目標
• 教育方法に関する基礎知識を理解できる。
• 現代の学びの動向を理解できる。
• 検査結果の理屈と実際について理解できる。
• 学習理論の具体とその効果について理解できる。

備考 講師:前田正信

権利表示 コンテンツに関する著作権は、当該著作を行った著作者に帰属します。
コンテンツの所有権は、厚生労働省に帰属します。

コース情報にて e ラーニングコースに関する基本的な情報を記載。

●目次

厚生労働省

コース概要 平均所要時間: 0時間
教育方法に関する基礎知識を学ぶ。
検査について行うための基礎的な知識を習得する。
検査を構成し、実施し、その実践を借りてそこでの理屈が理解を得る。

学習目標
• 教育方法に関する基礎知識を理解できる。
• 現代の学びの動向を理解できる。
• 検査結果の理屈と実際について理解できる。
• 学習理論の具体とその効果について理解できる。

備考 講師:前田正信

権利表示 コンテンツに関する著作権は、当該著作を行った著作者に帰属します。
コンテンツの所有権は、厚生労働省に帰属します。

目次ボタンをクリック後、ポップアップで目次が表示。

自次 - 看護教育制度 - Windows Internet Explorer

https://nl.netlearning.co.jp/NS/course/Popup.aspx?cid=52362811&pid=contents#curpage

- イントロダクション
 - 学習の進め方
- 主要な概念
 - 第1回 看護教育の制度化
 - 第1回 健康テスト 一
 - 第2回 看護教育の学校化
 - 第2回 健康テスト 二
- 看護教育制度の歴史的変遷
 - 第3回 明治前期～中期 看護教育の誕生①
 - 第3回 健康テスト 一
 - 第4回 明治前期～中期 看護教育の誕生②
 - 第4回 健康テスト 二
 - 第5回 明治後期～大正期 看護教育の確立①
 - 第5回 健康テスト 一
 - 第6回 明治後期～大正期 看護教育の確立②

各コース(科目)の学習したいコンテンツを選択して学習することも可能。

●学習成績(確認テスト・科目別認定テストの学習結果) ※イメージは仮。LMS ごとに異なる。

厚生労働省

SAMP12110419さんの学習成績

テスト	タイトル	回数	解答日	正解数
- 第1回 健康テスト	-	0		
- 第2回 健康テスト	-	0		
- 第3回 健康テスト	-	0		
- 第4回 健康テスト	-	0		
- 第5回 健康テスト	-	0		
- 第6回 健康テスト	-	0		
- 第7回 健康テスト	-	0		
- 第8回 健康テスト	-	0		
- 第9回 健康テスト	-	0		
- 第10回 健康テスト	-	0		
- 第11回 健康テスト	-	0		
- 第12回 健康テスト	-	0		
- 第13回 健康テスト	-	0		
- 第14回 健康テスト	-	0		
- 第15回 健康テスト	-	0		
- 第16回 健康テスト	-	0		
- 第17回 健康テスト	-	0		
- 第18回 健康テスト	-	0		
- 第19回 健康テスト	-	0		
- 第20回 健康テスト	-	0		

学習成績ボタンをクリック後、各コンテンツ毎に設置されている確認テストと科目別認定テストの解答日・正解数が一覧で確認が出来る。

各テストをクリックすると解答ページへ遷移。

●チュータ ※イメージは仮。LMS ごとに異なるため下図はあくまでも参考。

チュータボタンをクリックし、掲示板へリンクする。



学習設計のニーズに合わせた提供が可能のこと。

(例)

- ・チュータ(学習指導員)と受講生の1対1の掲示板

●サロン(掲示板機能) ※イメージは仮。LMS ごとに異なるため下図はあくまでも参考。

サロンボタンをクリックし、掲示板へリンクする。



学習設計のニーズに合わせた提供が可能のこと。

(例)

- ・学習指導員と受講生の1対1の掲示板
- ・科目ごとの掲示板
- ・その他ニーズ毎にグルーピング可能な掲示板

●ガイダンス



厚生労働省

マイホーム ロコス情報 日次 学習成績 サロン ガイダンス

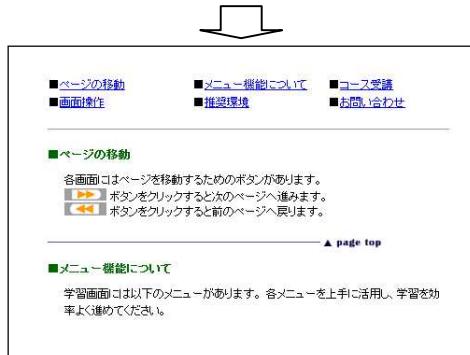
コース概要 平均修業時間：10時間
教育方法は実践する事で理解を学ぶ。
授業カリキュラムは以下の通りで知識を習得する。
授業を構成し、実践、その実践を細かくこなしてできる理解が得られる。

学習目標
・教育方法の基礎知識を理解できる。
・中高生のための基礎知識を理解できる。
・授業カリキュラムに理解について理解できる。
・宇宙地図の見出しと問題について理解できる。

備考 課料: 梶谷正道

権利表示 コーディングに関する著作権は、当該著作を行った著作者に帰属します。
コーディングの所有権は、厚生労働省に帰属します。

ガイダンスボタンをクリックするとeラーニングコンテンツの利用方法を説明するページがポップアップで表示される。



■ページの移動 ■メニュー機能について ■コース愛護
■画面操作 ■推薦環境 ■お問い合わせ

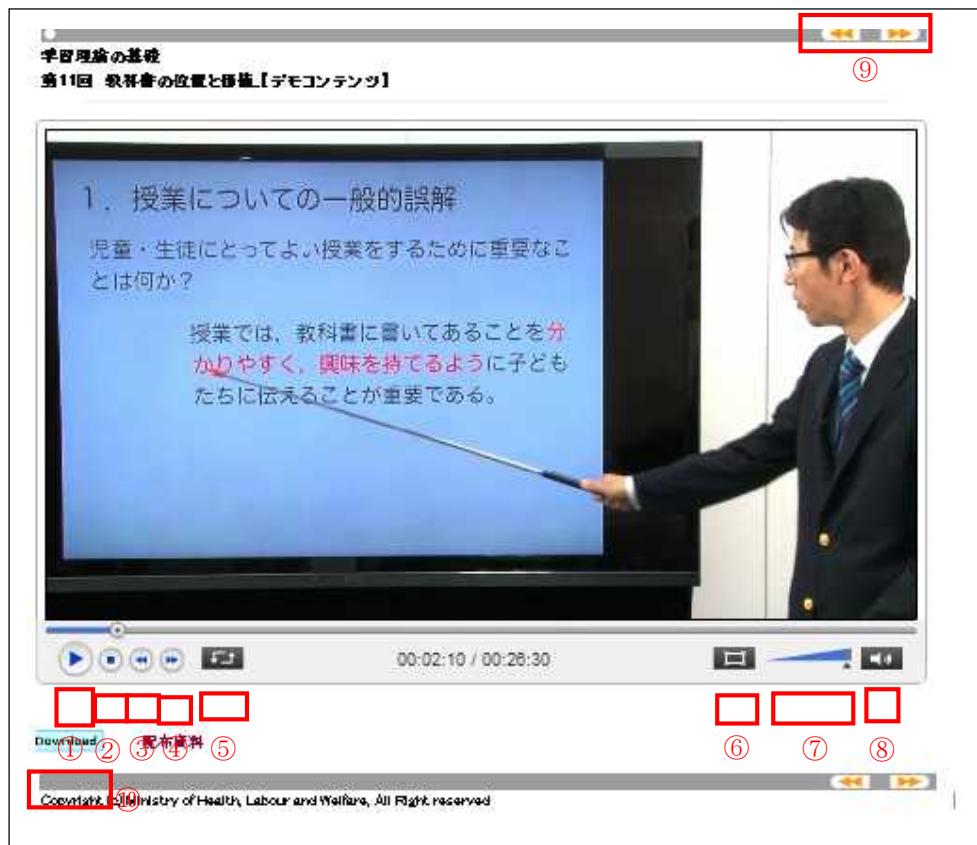
▲ page top

■ページの移動 各画面ごとにページを移動するためのボタンがあります。
➡ボタンをクリックすると次のページへ進みます。
⬅ボタンをクリックすると前のページへ戻ります。

■メニュー機能について 学習画面には以下のメニューがあります。各メニューを上手に活用し、学習を効率よく進めてください。

記載内容は運用する LMS ごとに仕様が異なるため、改編する必要がある。

●コンテンツイメージ



●映像形式

フォーマット種類 :

FLV

サイズ 960 x 540

(16 : 9)

高画質 1MBits/Sec

低画質 0.5MBits/Sec

	名称	機能
①	再生ボタン	<ul style="list-style-type: none"> 再生ボタンをクリックすると、講義映像が再生される。 再生ボタンをクリックすると、ボタンが一時停止ボタン に切り替わる。
②	停止ボタン	<ul style="list-style-type: none"> 停止ボタンをクリックすると、講義映像を最初に戻すことができる。
③	巻き戻しボタン	<ul style="list-style-type: none"> 巻き戻しボタンをクリックすると、講義映像を 10 秒後ろに戻すことができる。
④	早送りボタン	<ul style="list-style-type: none"> 早送りボタンをクリックすると、講義映像を 10 秒先に進めることができる。
⑤	全画面表示ボタン	<ul style="list-style-type: none"> 全画面表示ボタンをクリックすると、講義映像をフルスクリーン表示することができます。
⑥	画質切り替え	<ul style="list-style-type: none"> ボタンをクリックすると、低画質・高画質を切り替えることができます。
⑦	音量調整	<ul style="list-style-type: none"> 講義映像の音量を調整するつまみボタンです。
⑧	ミュート	<ul style="list-style-type: none"> ボタンをクリックすると、音声なし ・あり を切り替えることができます。
⑨	ページ遷移ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ボタンを押すと前後のページへ遷移します。
⑩	ダウンロードボタン	<ul style="list-style-type: none"> 講義資料等のダウンロードを行うことができます。

●確認テスト

※設問イメージ

The screenshot shows a multiple-choice test interface. At the top, it says "主要な概念" and "第1回 確認テスト". The test consists of four questions (Q1 to Q4) with various options and checkboxes.

- Q1:** 次の文が、正しければ○、正しくなければ×を選びなさい。
「制度」とは人ひとのパターン化された行動様式である。
正解: ○ 不正解: ×
- Q2:** 「制度」ではないのはどれか。次の中からひとつ選びなさい。
A. 訓教を受けると、おじいさんは心から手を差さなければならぬ。
B. 「基養者訓練検査Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を受講していないと、「基養者訓練実習」を受講できない。
C. X先生は訓練評議会に参加したが、Y先生はない。
D. 5月12日は本校の創立記念日で、授業は行われない。
E. 生徒が図書室の図書を貸し出しできるのは、1回につきまで1週間以内である。
- Q3:** 善後教育制度上、看護教育には看護教育に関する権限や権力がある。それに該当するものを、次の中からすべて選びなさい。
A. 相当項目の成績評価を、「試験、小レポート、出席状況の合計」と決める。
B. 障害児童で生後のうつむきを監督を決める。
C. 生徒全員の実習記録を分析したところ、よい知見を得たので、学年で発表することにする。
D. 看護教育実習の結果で誤ったため、看護技術をわかりやすく解説しているDVDを選び、
E. 生徒が看守を担当の新入生歓迎会に参加して嬉しいと思ってきたので、応じる。
- Q4:** 次の文が、正しければ○、正しくなければ×を選びなさい。
「制度」が定まっていることで、人ひとが秩序のある生活を営むことができる。
正解: ○ 不正解: ×

At the bottom, it says "Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare, All Right reserved".

※解答結果・解説表示

The screenshot shows the results of the test. It includes a summary table and individual question details.

問題	正誤
Q1	×
Q2	×
Q3	×
Q4	×
正解率	(0/4)

Below the table, Question 1 is detailed:

Q1 次の文が、正しければ○、正しくなければ×を選びなさい。
「制度」とは人ひとのパターン化された行動様式である。

正解: ○ 不正解: ×

Explanation: 「制度」についての定義づけは、社会的に、あるいは経済的に、など、いくつかなされている。その中で、比較的大く定義しているのは、この定義である。この他に、人ひとが現実に対してどのような意味づけをしているかを「制度」とする定義づけもある。

・ランダム出題

・択一選択、複数選択の回答形式

・解答完了ボタンをクリックすることで、自動採点すると同時に点数結果がデータベースに書き込まれる。

・繰り返しテストが可能

・再テストボタンを上部に設置

・設問番号は各解答結果へリンク

・正解結果を表示。正解率も合わせて表示される。

・解答結果と解説が同時に表示される。

●科目別認定テスト

※設問ページ

残り時間：あと13分55秒

Q14 次の文章が、正しければ○、正しくなければ×を選びなさい。
卒業を直後に控えた3年生から、採血・点滴管理、吸引といった看護技術に自信を持ちたいので実習をしてほしいとの要望を提出了した。しかしカリキュラム上そういう授業がないため、カリキュラムにない教育をするわけにはいかないので自己学習するようになっていました。

Q15 看護教員が教育に従事していく態度として、妥当なのはどれか。次のなかからすべて選びなさい。

A. 教育倫理の知識を得て、日ごろ起こるできごとをその観点で捉えたり判断したり、またそれを同僚と共有したりする。
B. 最近の青年心理の特徴などについて学び、生徒、学生を理解しようと努める。
C. 学校経営の知識を得て、組織の運営や経営に積極的に参画する。
D. 授業や実習指導など教育活動を中心としつつ、オープンスクールや入試など組織のための仕事にも前向きに取り組む。
E. 入り口が看護教員に何を求めているか、看護者は社会から信頼を得ているかをいつも探究し、それで見えてきたことを含めて看護教育を行う。

解答完了 やり直し

- 上部にカウントダウンタイマー設置、設定時間を超えると自動終了及び解答結果が自動で送信される。

・システムによるランダム出題

・択一選択、複数選択出題

・解答完了をクリックすると

・正解率 60%で修了

満たない場合は再受験が1回のみ可能。

※解答結果・解説表示

科目履修認定テスト

9問以上正解しないと次へ進めません。再テストボタンをクリックして、再度テストを受けてください。→再テスト
2回目で合格点に満たなかった場合は、科目履修となりません。

9問以上正解の方は画面右上の▶をクリックして、先へ進んでください。

問題	正誤
Q1	×
Q2	×
Q3	×
Q4	×
Q5	×
Q6	×
Q7	×
Q8	×

問題	正誤
Q9	×
Q10	×
Q11	×
Q12	×
Q13	×
Q14	×
Q15	×

正解率 0% (0/15)

Q1 看護教育制度上、看護教員には看護教育に関する権限や権力がある。それに該当するものを、次のなかからすべて選びなさい。

正解 A. 担当科目的成績評価を、“試験、小レポート、出席状況の合計”と決める。
 B. 臨地実習で生徒のうちも患者を決める。
 C. 生徒全員の実習記録を分析したところ、よしめを見たので、学会で発表することにする。
未選択 D. 看護技術演習の授業を使うため、看護技術をわかりやすく解説しているDVDを選ぶ。
 E. 生徒が毎年恒例の新入生歓迎会に参加してほしいと言ってきたので、応じる。

・再テストボタンを上部に設置

ただし、再受験は1回までに制限

・設問番号は各解答結果へリンク

・正解結果を表示。正解率も合わせて表示される。

・解答結果と解説が同時に表示される。

●コースレビュー(アンケート)

eラーニングの学習お疲れ様でした。
本科目は、アンケート(コースレビュー)の回答をもって修了となります。
回答内容は、コンテンツやeラーニングシステムの改善ご協力させていただきます。
ご回答を希望しない項目については、未回答としていただくことも可能です。
ご協力を、よろしくお願ひ申し上げます。

Q1	あなたは看護師ご從事して何年ですか？
	<input type="radio"/> A. 5年～10年 <input type="radio"/> B. 10年～15年 <input type="radio"/> C. 15年～20年 <input type="radio"/> D. 20年目以上
Q2	今回の学習は主にどのようなスタイルで利用されましたか？
	<input type="radio"/> A. 勤務先(就業時間中に)利用した <input type="radio"/> B. 勤務先で就業時間外に利用した <input type="radio"/> C. 自宅で利用した <input type="radio"/> D. (いずれでもない)

・択一回答、複数回答、自由記述でのコースレビュー(アンケート)を入力し、修了基準に反映されます。